

記入例

営農計画書

住所 茅野市塚原 2-6-1

氏名 茅野 太郎

1 営農計画の概要

(1) 現在の経営状況および年間販売高等

・自給的農業を实践中。5年後には専門的農家を目指したい。

(2) 申請地を取得した後の具体的な営農計画、予定生産数量、年間販売金額計画

項目	1年目	2年目	3年目	最終目標 5年目
営業経営形態	自給的兼業	自給的兼業	自給的兼業	専門経営
経営規模	50 m ²	80 m ²	100 m ²	15,000 m ²
作物	野菜 少量多品目栽培	野菜 少量多品目栽培	主にブロッコリー 大量生産	主にブロッコリー 大量生産
所得目標	40,000 円	70,000 円	100,000 円	1,500,000 円
農業労働力	本人・妻 2人	本人・妻 2人	本人・妻・父 3人	本人・妻・父 3人
農業従事日数 (年間) 本人	700 時間 90 日	700 時間 90 日	700 時間 90 日	2,000 時間 250 日
予定数量	野菜 500 袋 キュウリ・トマト・ ナス	野菜 800 袋 キュウリ・トマト・ ナス	野菜 1000 袋@150	野菜 500 袋@150 1000 箱@1800
年間販売計画	多品目 60,000 円	多品目 120,000 円	ブロッコリー 150,000 円	ブロッコリー 1,870,000 円
その他	・ A コープ直売所 ・ 農産物直売所 ・ 自家消費	・ A コープ直売所 ・ 農産物直売所	・ A コープ直売所 ・ 農産物直売所	・ 農産物直売所 ・ JA 出荷

2 農業以外の事業を行っている場合は、その概要と時間的な営農の可否

・1~2年は野菜を少量多品目栽培し、3年目以降は品目を集約して専門化する。

3 取得しようとする農地に必要とする所要労働力および作業方法等

(1) 播種および作付けの方法

・1~2年目は資材店より苗(種子)を購入し、植え付ける。3年目以降は種子を購入、自家育苗して機械で定植し、労働力を省く。

(2) 水管理等一般管理の方法

- ・雨水を使用し、灌水に使用する。

(3) 施肥、除草、農薬散布等の方法

- ・黒マルチ等を使用し、圃場内をきれいに保つ。
- ・1～2年目は土作りのため、たい肥やワラ、落葉等を施用する。
- ・除草剤は極力使用しない。生分解性マルチを使い、草を抑える。
- ・農薬は最低限とし、木酢液や忌避剤を使用する。

(4) 収穫の方法

- ・家庭内労働力にて収穫をする。
- ・適期収穫をする。

(5) 出荷の方法

- ・1～3年目は直売所を主とし、5年目以降はJA出荷をする。

4 本人・世帯員の営農の経験、技術習得等の状況、今後の受講の見込み

- ・少量多品目からスタートし、経験を重ねたら品目を集約し专业化とする。
- ・JA主催の新規就農者研修会や、JAファーム主催のファームカレッジ講習会に参加したい。

5 本人・世帯員の営農に対する意欲および営農継続の意思

- ・JAの正組合員へ加入し、JAの販売ルートにて営農する。
- ・農産物直売所の会員に加入し、出品したい。

6 営農に必要な機械・農舎等の所有状況

(1) 機械・農舎等の所有状況

- ・中耕機、耕運機、草刈り機、小型ワンボックスを各1台所有している。
- ・中古25Pトラクター、マルチャー、軽トラックを各1台購入したい。

(2) 営農に必要な機械の運転・操作経験・能力

- ・トラクター保有時には、大型特殊免許を取得したい。

7 通作方法

- ・1年を通じて栽培したい。
- ・パイプハウス等（雨除ハウス）を一部建て、生産に役立てたい。